

麻疹（はしか）患者の発生に伴う注意喚起について

令和元年5月14日（火）に海老名市内の医療機関を受診した相模原市在住の女性が、「麻疹（はしか）」に感染していることが5月16日（木）に判明しました。相模原市保健所が調査を実施したところ、当該患者が不特定多数の人と接触した可能性があり、注意喚起のため、広く情報提供するものです。

1 患者の概要

患者：20歳代 女性 麻疹予防接種歴2回
主な症状：発熱、鼻水、発疹等

2 経過

5月11日（土）発熱
13日（月）医療機関受診
14日（火）発疹、医療機関受診
16日（木）遺伝子検査にて麻疹ウイルス陽性

3 感染可能期間内に患者が利用した交通機関

5月10日（金）
JR相模線 海老名駅乗車（11時頃） 下溝駅下車
5月13日（月）
小田急線相武台前駅乗車（9時30分頃） 相模大野駅下車
小田急線相模大野駅乗車（14時30分頃） 相武台前駅下車
5月14日（火）
JR相模線 下溝駅乗車（7時30分頃） 海老名駅下車
JR相模線 海老名駅乗車（16時30分頃） 下溝駅下車

この時間帯以外に利用された場合は、感染の心配はありません。また、麻疹は、一度かかった人及び2回の予防接種により十分な免疫を持っている人は、発病する心配はないとされています。

【麻疹について】

- ・感染力が非常に強く、発症する前日から他の人に感染させる力があるため、気付かないうちに感染する可能性があります。

【医療機関の皆様へ】

- ・麻疹を疑う患者を診察した際は、院内感染対策を実施いただくとともに、予防接種歴や旅行歴の確認等、麻疹を意識した診療をお願いします。
- ・臨床症状等から麻疹と診断した場合は、速やかに保健所へご連絡ください。

【市民の皆様へ（注意喚起）】

- ・発熱、発疹等の症状から「麻しん」が疑われる場合は、必ずマスクを着用し、事前に医療機関に「麻しんの可能性がある」ことを連絡の上、速やかに受診してください。また、受診の際は、周囲の人へ感染を拡げないよう公共交通機関等の利用を避けてください。
- ・麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の定期接種（1歳と小学校入学前）がお済みでない人は、接種を検討してください。
- ・ご心配なこと等ありましたら、保健所へご連絡ください。

報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。

問い合わせ先

疾病対策課 感染症対策班

担当：八鍬・椎橋

電話：042-769-8260（直通）